別冊１

令和８年度　地域力向上事業
～市民提案による住みよい地域づくり助成事業～
ガイドブック

目次

1　「市民提案による住みよい地域づくり助成事業」とは …… 1

2　事業を提案してみよう！ …… 2

① 対象となる団体 …… 2
② 対象となる事業 …… 2
③ 対象期間と採択回数は …… 3
④ 補助金額 …… 3
⑤ 補助対象となる経費 …… 4
⑥ 事業を提案してみよう …… 6
⑦ 事業提案のポイント …… 7
⑧ 事業提案から補助金交付までの流れ …… 8
⑨ 提出書類 …… 9
⑩ 問い合わせ先 …… 10

3　事例集 …… 11



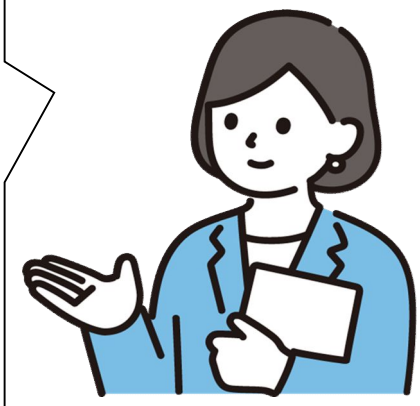
ガイドブックや要綱は、市公式ホームページでもご覧いただけます。

1　「市民提案による住みよい地域づくり助成事業」とは



■ 市民の皆さんが地域の課題解決や、地域の活性化などのために主体的に実施する事業に対し、市から補助金を交付する制度です。

■ 市民の皆さんが自ら地域のことを考えて、地域の課題解決や地域の魅力の掘り起しを行うことで、地域で活動される人材が育ち、地域の人同士のコミュニティができ、地域が元気になることが目的です。



2　事業を提案してみよう！



「市民提案による住みよい地域づくり助成事業」では、皆さんからの事業提案を募集しています。
「地域をより良くするためにこんなことを考えているのだけど…。」
「地域の抱える課題を、住民の手で解決したい！」
などお考えの方は、事業を組み立てて是非ご提案ください！！

①　対象となる団体

対象となる団体は、以下の要件をすべて満たす団体です。
- ３人以上で構成される団体
- 市内に住所を有するまたは市内で活動する法人その他グループ
- 申請の時点で市税の未納がない団体

ただし、次のいずれかに該当する場合は対象外となります。
- 政治・宗教を目的とする団体
- 暴力団、暴力団員等、暴力団員と密接な関係を有する者ならびに、これらの者のいずれかが役員等となっている法人その他の団体
- その他公序良俗に反する団体

②　対象となる事業

次のいずれかに該当し、公益性のある事業が補助対象です。
- 地域コミュニティづくりに関する事業
- 安全安心な地域づくりに関する事業
- 生活改善及び生活環境の向上に関する事業
- 文化・スポーツ・生涯学習の振興に関する事業
- 健康・福祉の向上に関する事業
- 地域の特性を活かしたまちづくり事業

ただし、次のいずれかに該当する場合は対象外となります。
- 政治、宗教、選挙活動又は営利を目的とする事業
- 公序良俗に反するおそれがあると認められる事業
- 施設整備など後年度に維持管理経費が生じる事業
- 国、他の地方公共団体又は浜松市の他の補助金等の支援を受ける事業
- 国、他の地方公共団体又は浜松市の外郭団体から別に補助金等の公的支援を受ける事業

③　対象期間と採択回数

＜対象期間＞

地域力向上事業の事業期間（事業開始～完了）は、４月１日～３月 31 日となっています。

＜採択回数＞

同じ事業は最大３回（最長三ヶ年度分で、３年連続でなくても構いません）まで助成対象となります。

※重大な感染症のまん延または地震、台風などの災害等の発生により、採択後実施ができない事業について、市長と協議の上、事業を中止した場合は、当該年度の補助金の交付確定金額が０円であったときに限り、採択回数に含めません。

④　補助金額

事業実施に必要な経費のうち、補助金の交付対象となる経費に対して、初年度は 50%以内、二ヶ年目は 40%以内、三ヶ年目は 25%以内を補助します。（二ヶ年目以降は事業を継続して実施する場合。）

上限額	補助率		
	初年度	二ヶ年度	三ヶ年度
２００万円	50%以内	40%以内	25%以内

「市民提案による住みよい地域づくり助成事業」は、皆さんの地域活動のきっかけづくりや事業を継続して実施するためのスタートアップを支援する制度です。

そのため、市の助成が終わっても事業を継続することができるように、採択回数は最大３回（最長で三ヶ年度分）、補助率は徐々に下がる仕組みになっています。



⑤　対象となる経費

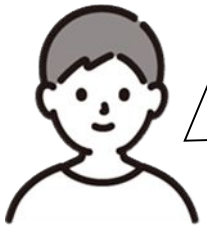
経費区分	対象経費の例	備考
報償費	➢ 講師謝礼（外部講師、出演者、MC、審判、審査員等） ➢ 原稿執筆者の執筆等への謝礼	➢ 団体構成員への支払いは対象外です。 ➢ 事業規模等に応じ、適正かつ妥当な額を対象とします。
賃金	➢ 臨時的に雇用した看護師や保健師、専門スタッフ（映像・音響・照明・舞台監督等）、アルバイト等への賃金 **チェック！こんな経費は対象外！** ✓事業規模に見合わない雇用への賃金 例）必要人員以上のアルバイト雇用 ✓通常業務を行う団体構成員への賃金	➢ 特定の技量を要する行為や特別に役務の提供が必要と認められる場合に支払う賃金を対象とします。 ➢ 事業規模等に応じ、適正かつ妥当な人数・時間の範囲内で実施する経費を対象とします。 ➢ 団体構成員・アルバイトの賃金は、申請時点の静岡県最低賃金を原則とします。 ➢ 資格や特殊技能を要する業務は、専門性に適した金額とします。
旅費	➢ 出演者等との打合せに要する交通費 ➢ 出演者等が事業（イベント、講演会等）へ出席するために要する交通費、宿泊費 **チェック！こんな経費は対象外！** ✓事業実施者の内部調整に関するもの 例）遠方の団体構成員との打合せ	➢ 宿泊費の上限は、1 名 1 泊 10,200 円（食事代は対象外）とします。 ※宿泊しなければ事業実施が困難であると認められる場合のみ ➢ 交通費は出演者等との連絡調整、出演者等の旅費に係る経費の実費負担分を対象とします。 ➢ 事業実施のための視察旅費は対象外です。
需用費	➢ 消耗品費（申請事業のみに必要な事務機器、教材、食材　等） ➢ 燃料費（暖房・炊事用プロパンガス、石油、自動車燃料　等） ➢ 食糧費（イベント参加者の熱中症対策に配付する水　等）	➢ 消耗品は単価 5 万円（税込）未満のものを対象とします。 ➢ 食糧費は事業実施に必要と認められるものを対象とします。ただし、事業主催者側（ボランティア含む）の飲食物は対象外です。

需用費	➢ 光熱水費（電気、水道、ガス使用料　等） ➢ 印刷製本費（チラシ・パンフレットの印刷、写真の現像　等） ➢ 修繕費 ➢ 医薬材料費（医療用包帯、ガーゼの購入　等）	**チェック！こんな経費は対象外！** ✓事業実施に不可欠ではない経費 例）事業主催者、出演者等の弁当代
役務費	➢ 電話料 ➢ 郵便料 ➢ 保険料 ➢ 広告料 ➢ 手数料（クリーニング代含む）	
委託料	➢ イベント会場等における警備業務委託 ➢ 講演会等における駐車場整理業務委託	➢ 事業全てを委託する場合は対象外です。 ➢ 見積は原則 3 者以上から徴収してください。
使用料及び賃借料	➢ 会場、資機材、バス、タクシー等の使用・借上げに要する経費 ➢ 駐車場使用料 ➢ 著作権料 ➢ 下水道使用料	
原材料費	➢ 砂、砂利、木材、鉄板、針金、釘等の直営工事の加工用材料	➢ 特定の個人・団体のみが利益を受ける資産形成につながるものを除きます。

※すべて事業実施に直接係る経費を対象とします。

※領収書を徴することができないものは補助対象外とします。

※報償費及び賃金については、補助対象経費の総額の 50%を越えないものとします。
ただし、市長が必要と認める場合はこの限りではありません。



上の表には、経費区分ごとに対象経費の例が書いてあるね。
事業の実施に必要な経費が、どの経費区分に該当するのか確認してみよう。

いろいろな経費が対象になるけど、一部には対象外の経費もあるね。
判断に困ったら申請前に区役所等へ相談してみましょう。



⑥　事業を提案してみよう

1　地域を見つめ直そう

皆さんが普段生活をしていて、「こんなことが不便だな」、「もっとここがこうなったらいいのに」と思ったことはありませんか？

まずは、地域を見つめ直してみましょう。地域の抱える課題や、それまで気付かなかった魅力の発見があるかもしれません。



2　仲間を集めよう

地域のために活動したいという、同じ思いを持つ仲間を集めましょう。３人以上のグループであれば、「市民提案による住みよい地域づくり助成事業」に応募できます。

市外にお住まいの方でも、活動が市内で行われるのであれば応募可能です。

3　事業の内容を考えよう

仲間を集めたら、次のことを話し合いましょう。

- 地域の課題は何か、その解決のために何が出来るか
- 地域の魅力は何か、その進展のために何ができるか

4　予算を考えよう

何をするかが決まったら、そのための予算について話し合いましょう。

補助金の対象になる経費とならない経費があるので、それを踏まえて、費用の面での計画を立てます。この時、出来る限り少ない経費で、大きな効果が得られる事業の進め方を考えましょう。

5　提案書の作成しよう

内容が理解しやすい提案書を作成しましょう。

提案様式は、問い合わせ先（P10）の各課で配付しているほか、浜松市公式ホームページからデータをダウンロードすることもできます。困ったときはコミュニティ担当職員（P7）や問い合わせ先（P10）にご相談ください。



⑦　事業提案のポイント

事業提案の大切なポイントは３つ。
ポイントを押えて、より良い提案にしましょう。

POINT　1

公益性

特定の団体だけでなく地域住民の多くにとって必要で、出来るだけたくさんの人に利益のある事業を考えましょう。

また、たくさんの人が自由に参加できるように計画することも大切です。

POINT　2

事業効果

地域課題の原因や背景は何でしょうか？また、地域資源（特産品、自然、文化資産、人材など）を事業にどう生かす予定ですか？

これらを踏まえ、事業が地域の課題解決につながり、得られる効果が大きいものとなるよう、事業を計画しましょう。

POINT　3

継続性

「市民提案による住みよい地域づくり助成事業」がきっかけで始めた活動が、引き続きが継続できるよう、費用や運営の工夫が必要です。

コミ担にご相談ください！！

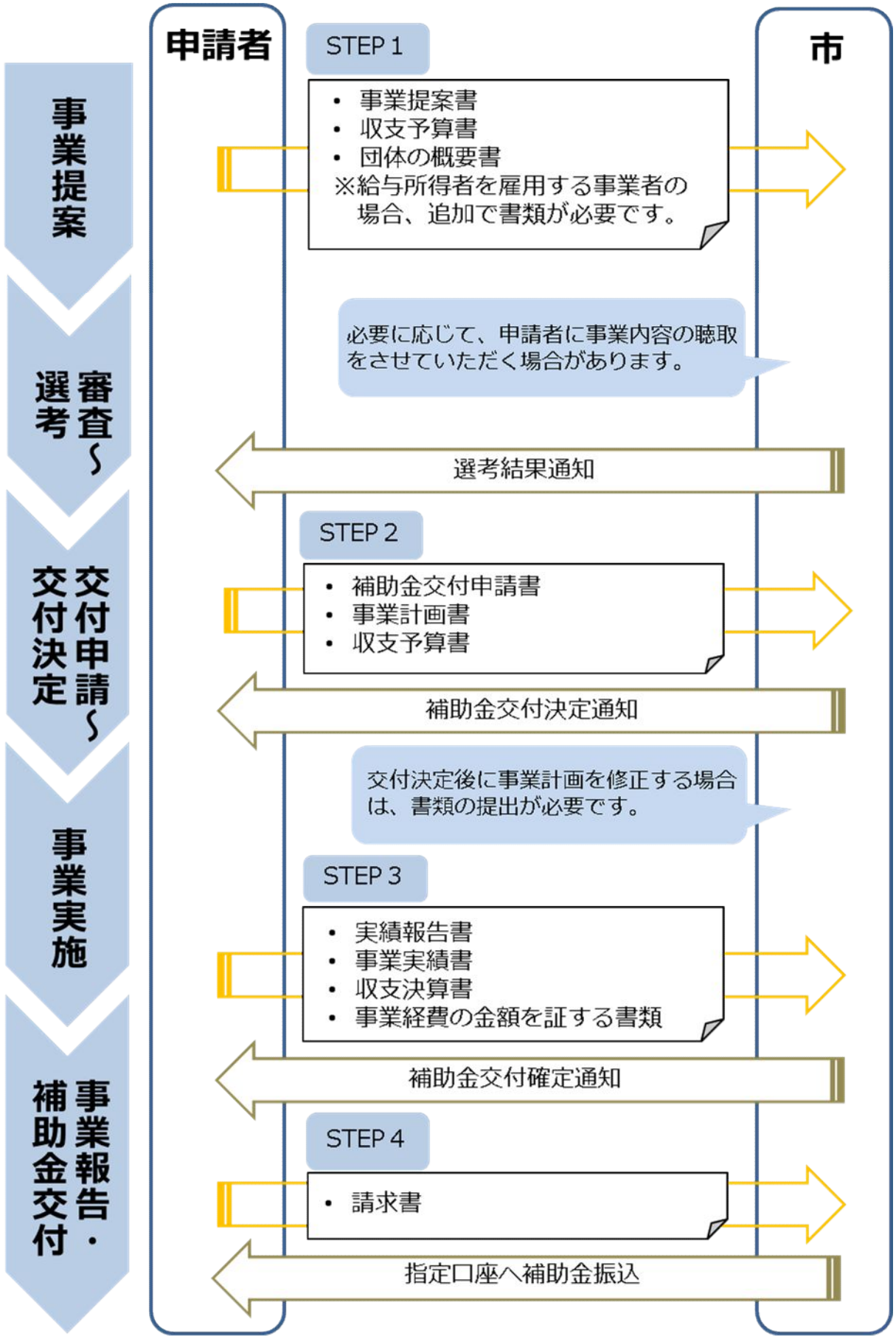


コミュニティ担当職員（通称「コミ担」）は、地域づくりを進めるためのサポート役として、各区役所、行政センター、協働センターなどに配置されています。

コミ担は、地域の皆さんの地域課題や地域活動についての相談をお伺いし、アドバイスを行います。また、地域と市役所を繋いだり、地域づくりに関する情報提供を行ったりするなど、地域の皆さんの自主的な活動をサポートします。

市へのご相談や、地域のために活動をされたいという時には、まずはお近くのコミ担に相談してみましょう。

⑧　事業提案から補助金交付までの流れ



⑨　提出書類

＜STEP 1　事業提案＞

事業を考えたら、まずは提案書類を作成しましょう。

(1)　事業提案書(第 1 号様式)
(2)　収支予算書(第 2 号様式)
(3)　団体の概要書(第 3 号様式)
(4)　市民税・県民税特別徴収義務者指定通知書の写し
　　（給与所得者を雇用する事業者の場合のみ）

＜STEP 2　補助金交付申請＞

審査の結果、事業が採択されたら、補助金の交付申請を行ってください。

(1)　補助金交付申請書(第 1 号様式)
(2)　事業・変更事業計画書(第 2 号様式)
(3)　収支・変更収支予算書(第 3 号様式)

＜STEP 3　実績報告＞

採択された事業が完了したら、実績報告を行ってください。

(1)　実績報告書（第 9 号様式）
(2)　事業実績書（第 10 号様式）
(3)　収支決算書（第 11 号様式）
(4)　事業経費の金額を証する書類

＜STEP 4　請求＞

実績報告後、補助金交付額が確定したら、請求を行ってください。

(1)　請求書（第 13 号様式）

提出書類の様式は、問い合わせ先（P10）窓口で
配付しているほか、浜松市公式ホームページからも
ダウンロードできます。



⑩　問い合わせ先

お近くの各区区振興課又は行政センター（春野・佐久間・水窪・龍山地域は各支所）にお問い合わせください。

中央区	区振興課	TEL：457-2210	天竜区	区振興課	TEL：922-0013
	東行政センター	TEL：424-0115		春野支所	TEL：983-0001
	西行政センター	TEL：597-1112		佐久間支所	TEL：966-0001
	南行政センター	TEL：425-1120		水窪支所	TEL：982-0001
浜名区	区振興課	TEL：585-1143		龍山支所	TEL：966-2111
	北行政センター	TEL：523-1168			

＜事業提案をしようとお考えの方へ＞

- １次募集の交付決定を行い、補助金交付決定額が当初の見込みを下回った場合は、４月１日以降に２次募集を行います。
- 募集期間や書類の提出期限等は区役所等によって異なることがあります。

事業提案を検討されている場合は、必ずスケジュールなどを区役所等に確認してください。
事業提案のためのご相談についても、余裕を持って行ってください。



3　事例集

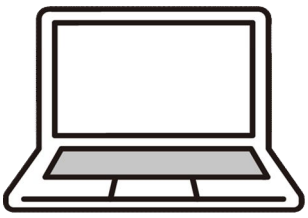
掲載事業一覧

頁	地域	年度	事業名	団体名	事業概要
P13	中	2023	浜松ブルースフェスティバル2023	浜松ブルース振興会	多くの地域住民が参加するブルースフェスティバルの開催
P13	東	2022	郷土の偉人松島十湖を訪ねて（より広くより深く）	笠井だるま市保存会	地域の句碑を巡るウォーキングイベント等の開催
P14	西	2023	浜名湖から見る伊佐見と浜名湖の生き物体験会事業	伊佐見地区コミュニティ協議会	船上学習、浜名湖の生物研修、絵画展示等
P14	南	2023	地域交流・健康増進イベント	医療法人社団綾和会 浜松南病院	健康増進や防災意識向上を図るイベント、医療講演会の開催
P15	北	2023	【北区の絆プロジェクト】 地域を繋ぐ町興しイベント	一般社団法人MIYAKODA	地域住民や多様な団体が一堂に会し交流するイベントの開催
P15	浜北	2023	LOCAL ACTION HAMAMATSU 「森の朝市」	一般社団法人LOCAL ACTION HAMAMATSU	「食×農×環境」をテーマにしたマルシェイベント「森の朝市」の開催など
P16	天竜	2021	佐久間放課後子供教室	佐久間っ子クラブ	放課後児童会のない佐久間地区に子供たちの居場所（放課後子供教室）を開設
P16	中	2025	歌の好きな子集まれ～♪ 浜松キッズコーラス講座	浜松キッズコーラス 実行委員会	音楽表現や合唱の基礎を学ぶ子供向け講座の開催

頁	地域	年度	事業名	団体名	事業概要
P17	東	2024	2024 サマーソフトテニス フェスティバルin 安間川公園	与進ソフト テニスクラブ	東地域内公立中学校のソフトテニス部員による合同練習会、大会の開催
P17	西	2024	うみいろそらいろ 浜松へちまプロジェクト	浜松へちま・ ミライ	へちまの歴史や育て方の講座やへちまの加工体験イベントの実施　など
P18	南	2024	耕作放棄地活用事業	NPO 法人 水辺の里まちづくりの会	遊休農地を利用したそば栽培や地域イベントへの出展の実施　など
P18	北	2012	北区・わくわく元気 プロジェクト	浜松大学 社会貢献・ ボランティア センター	都田朝市、キッズオープンキャンパス、地域防犯の開催など
P19	浜北	2020	三遠南信名物自慢 「はまきた駅前なゆた朝市」	浜北駅前 なゆた朝市	三遠南信地域の特産物の販売や抽選会を開催
P19	天竜	2021	春野町ホタルの里活性化事業	はるの・気田 ホタル 実行委員会	藤の瀬ホタル公園とその周辺水路の清掃やホタルの幼虫の観察、放流の実施　など

・実施された「市民提案による住みよい地域づくり助成事業」は、市が事後評価を実施します。その後、事業概要および事後評価を市のホームページで公表します。

・これまでに実施された、「市民提案による住みよい地域づくり助成事業」についても、同様に公表していますので参考にご覧ください。



〇〇区　地域力向上事業

市民提案による住みよい地域づくり助成事業 活用事例①

事業名	浜松ブルースフェスティバル2023		実施年度	令和5年度
実施団体	浜松ブルース振興会	地域	中央区中地域	
実施場所	浜松ギャラリーモールソラモ	総事業費 （補助金額）	1,442,412円（554,000円）	



＜事業の目的は？＞
多くの地域住民が自由に参加するブルースフェスティバルを開催し、地域の活性化と音楽振興を目指したものです。





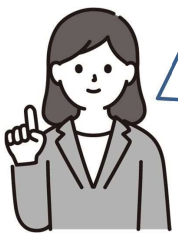
＜どんな事業？＞
・プロゲスト、アマチュア6組による演奏会を開催。
・飲食、アクセサリーなどのショップ出店。
・SNSなどにより国内外に情報発信。

＜事業成果は？＞
音楽ファンだけでなく広く住民を巻き込み、来場者目標1,000人を達成！地域の活性化や賑わい創出に貢献しました。



市民提案による住みよい地域づくり助成事業 活用事例②

事業名	郷土の偉人松島十湖を訪ねて ＜より広くより深く＞		実施年度	令和4年度
実施団体	笠井だるま市保存会	地域	中央区東地域	
実施場所	だるま会館ほか	総事業費 （補助金額）	464,056円（223,000円）	



＜事業の目的は？＞
・「俳人」「地方政治家」等としての功績がある郷土の偉人、松島十湖の業績に触れ、地域活性化の機会を作ることです。
・浜松東高校と連携してイベントを盛り上げ、地域と若者の連携を深めるものです。



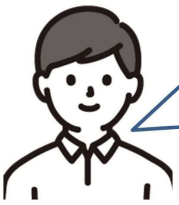
＜どんな事業？＞
・笠井地区句碑群4か所を巡るウォーキングイベント、高校生書道部パフォーマンス等の実施。
・笠井だるま市での作品展示・松島十湖について解説するリーフレットの作成、配布。

＜事業成果は？＞
地域にゆかりのある俳人をテーマとした2つのイベントを通し、地域住民、高校生、イベント参加者が交流し、地域の活性化を図ることができました。



市民提案による住みよい地域づくり助成事業 活用事例③

事業名	浜名湖から見る伊佐見と浜名湖の生き物体験会事業		実施年度	令和5年度
実施団体	伊佐見地区コミュニティ協議会	地域	中央区西地域	
実施場所	浜名湖体験学習施設ウォットほか	総事業費（補助金額）	399,865円（193,000円）	



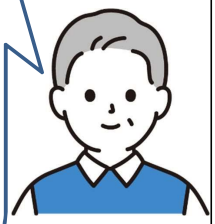
＜事業の目的は？＞
地元の小学生や自治会関係者が伊佐見地区の水生生物について学び、地域の自然環境を見つめなおすことで環境保全意識や郷土愛の向上を図るものです。





＜どんな事業？＞
・浜名湖の生物や環境を湖上から観察する船上学習（浜名湖遊船探検クルーズ）を実施。
・地域を通る路線バスの利用促進のため、帰路に路線バスの乗車体験を実施。
・実施後、小学生が作成した絵日記を伊佐見協働センターに展示。

＜事業成果は？＞
浜名湖が抱える課題を理解しつつ、地域資源の魅力を小学生が体感する機会を創出できました。



市民提案による住みよい地域づくり助成事業 活用事例④

事業名	地域交流・健康増進イベント		実施年度	令和5年度
実施団体	医療法人社団綾和会 浜松南病院	地域	中央区南地域	
実施場所	浜松南病院	総事業費（補助金額）	497,299円（234,000円）	



＜事業の目的は？＞
地域の病院を活用したイベントの開催により、地域住民の健康増進、防災意識の向上につなげるものです。





＜どんな事業？＞
・栄養相談、医療介護相談、体組成測定などを実施
・緊急車両の展示、キッチンカーの出店
・AEDの使い方や糖尿病に関する講演会の実施
・世界糖尿病デーに合わせて病院をブルーライトアップ

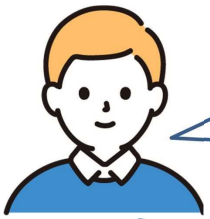
＜事業成果は？＞
目標500人に対して800人の参加があり、健康や防災意識の向上のみならず、地域コミュニティの活性化に貢献しました。





市民提案による住みよい地域づくり助成事業 活用事例⑤

事業名	【北区の絆プロジェクト】 地域を繋ぐ町興しイベント		実施年度	令和5年度
実施団体	一般社団法人MIYAKODA	地域	浜名区北地域	
実施場所	須倍神社	総事業費 （補助金額）	410,750円（200,000円）	



＜事業の目的は？＞
地域住民や多様な団体が参加する交流イベントを開催し、今後の継続的な町おこしの契機とするものです。

＜どんな事業？＞
地元の特産品やローカルフードを扱うグルメブース、体験型ワークショップブースの出店・舞台での地域活動団体等の演出・発表など、住民の絆を深め、地域の魅力を発信するイベントの開催。

＜事業成果は？＞
・地域団体が自ら出展する場を提供し、地域の農産物や食品等の魅力を地域内外に発信できました。
・地域との関わりが少なかった若者世代の参画により地域行事の担い手確保や日常的な交流の契機となりました。





市民提案による住みよい地域づくり助成事業 活用事例⑥

事業名	LOCAL ACTION HAMAMATSU「森の朝市」		実施年度	令和5年度
実施団体	一般社団法人LOCAL ACTION HAMAMATSU	地域	浜名区浜北地域	
実施場所	県立森林公園ほか	総事業費 （補助金額）	871,237円（348,000円）	

＜事業の目的は？＞
食や環境をテーマにしたマルシェイベントの開催を通じ、世代間や異業種間の交流促進や関係強化を図ることで、地域から環境に配慮した持続可能な社会の実現を目指すものです。

＜どんな事業？＞
・「食×農×環境」をテーマにしたマルシェイベント「森の朝市」を定期的に開催（計22回）。
・ごみ・環境問題に関する講演会を開催。

＜事業成果は？＞
・社会的に健康や環境への関心が高まっている中で、地域資源を活用した事業実施により、住民の健康増進や農家の育成支援などの面からも有効な取り組みとすることができました。
・市からの2年間の助成後、自立して事業を実施できる体制を構築できています。

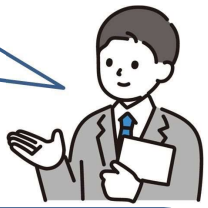




市民提案による住みよい地域づくり助成事業 活用事例⑦

事業名	佐久間放課後子供教室		実施年度	令和3年度
実施団体	佐久間っ子クラブ	区	天竜区	
実施場所	佐久間小学校図書室	総事業費 （補助金額）	974,000円（487,000円）	

＜事業の目的は？＞
放課後児童会がない佐久間地区において、放課後等に子供たちが安心して過ごせる居場所を設け、児童の交流促進や健全育成、子育て環境の充実を図るものです。





＜どんな事業？＞
・佐久間小学校の図書室に「放課後子供教室」を開設。
・佐久間地区住民が協力し、開設から運営までを実施。



＜事業成果は？＞
・放課後や長期休暇期間中の子供たちの居場所となり、学年の異なる児童同士も交流が深まる機会となりました。
・地域の安全・安心な子育て環境づくりにつながりました。
・多くの地域住民が協力して運営する中で、住民の団結力が高まりました。
・活動日には集団での下校ができ、児童の安全確保に寄与しました。

市民提案による住みよい地域づくり助成事業 活用事例⑧

事業名	歌のすきな子あつまれ～♪ 浜松キッズコーラス講座		実施年度	令和7年度
実施団体	浜松キッズコーラス 実行委員会	地域	中央区中地域	
実施場所	クリエート浜松	総事業費 （補助金額）	288,022円（72,000円）	

＜事業の目的は？＞
音楽が好きな子供たちへ音楽（合唱）講座を開催することで、音楽に関する能力を高めると同時に、学年や学校の枠を超えた交流を通じて、地域や世代の繋がりや地域文化を育みます。



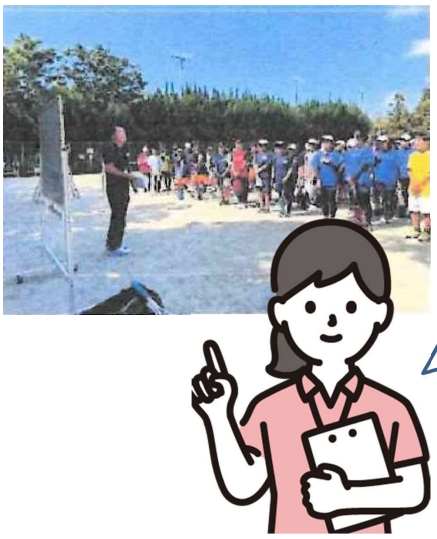


＜どんな事業？＞
・歌い方のコツから音楽表現、学年に応じた合唱の基礎を身につけます。
・学年や学校の異なる参加者との交流を深めます。

＜事業成果は？＞
子供たちの音楽力を高めるとともに、他の学年、学校の児童との交流が生まれ、音楽交流につながりました。

市民提案による住みよい地域づくり助成事業 活用事例⑨

事業名	2024サマーソフトテニス フェスティバルin安間川公園		実施年度	令和6年度
実施団体	与進ソフトテニスクラブ	地域	中央区東地域	
実施場所	安間川公園	総事業費 （補助金額）	95,397円（47,000円）	



＜事業の目的は？＞
中学校の休日部活動の地域展開を促進し、クラブ間の交流の活性化を図ります。

＜どんな事業？＞
東地域内公立中学校6校のソフトテニス部員による合同練習会、大会を実施。

＜事業成果は？＞
既に休日部活動の地域クラブ化を進めている与進、笠井のクラブが中心になって運営することで、他の4校の地域クラブ化のモデルとなりました。

市民提案による住みよい地域づくり助成事業 活用事例⑩

事業名	うみいろそらいろ 浜松へちまプロジェクト		実施年度	令和6年度
実施団体	浜松へちま・ミライ	地域	中央区西地域	
実施場所	西地域全域	総事業費 （補助金額）	712,042円（356,000円）	

＜事業の目的は？＞
マイクロプラスチックやごみの削減、グリーンカーテンによる電気エネルギーの削減に繋げられるへちまのポテンシャルを多くの人に伝えることを目的としています。





＜どんな事業？＞
・へちまの歴史や育て方の講義と実践、へちまの加工体験イベントの実施。
・メールマガジンの発行や栽培動画の製作、公開。

＜事業成果は？＞
浜松とへちまの歴史を周知するとともにマイクロプラスチックなど環境問題を考え直すきっかけとなりました。

市民提案による住みよい地域づくり助成事業 活用事例⑪

事業名	耕作放棄地活用事業 ～持続可能なコミュニティづくり～		実施年度	令和6年度
実施団体	NPO法人 水辺の里まちづくりの会	地域	中央区南地域	
実施場所	河輪町、東町、三新町	総事業費 （補助金額）	377,885円（150,000円）	

＜事業の目的は？＞
・遊休農地を利用してそば栽培を実施することで農地保全・環境整備を図ります。
・農業体験やそば打ち体験等を通じて、地域の子どもたちや外国籍住民が日本の農業文化・食文化に触れる機会を提供し、地域コミュニティの再生を目指します。

＜どんな事業？＞
・遊休農地を利用したそば栽培
・農業体験・そば打ち体験会の開催
・地域イベント（秋まつり等）への出展

＜事業成果は？＞
・遊休農地活用により、景観向上と通学路の安全・安心を確保できました。
・そば打ち体験会では世代間交流につながりました。
・地域イベントへの出展を通じて、地域コミュニティの再生に寄与しました。



市民提案による住みよい地域づくり助成事業 活用事例⑫

事業名	北区・わくわく元気プロジェクト		実施年度	平成24年度
実施団体	浜松大学　社会貢献・ ボランティアセンター	地域	浜名区北地域	
実施場所	みおつくし文化センター、 浜松大学　等	総事業費 （補助金額）	2,006,876円（1,000,000円）	

＜事業の目的は？＞
子どもから高齢者、障がい者を対象に、大学や学生の力を活用して、北区（当時）を元気で活気ある町にすることを目的としたものです。

＜どんな事業？＞
都田朝市、キッズオープンキャンパス、北区☆健康フェア、スポーツフェスタ、北区クリーンアップウォーキング、地域防犯などを開催。

＜事業成果は？＞
学生と参加者の交流の中で大学と地域のつながりがうまれました。

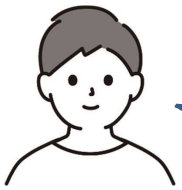






市民提案による住みよい地域づくり助成事業 活用事例⑬

事業名	三遠南信名物自慢 「はまきた駅前なゆた朝市」		実施年度	令和2年度
実施団体	はまきた駅前なゆた朝市	地域	浜名区浜北地域	
実施場所	なゆた・浜北	総事業費 （補助金額）	610,680円（225,000円）	



＜事業の目的は？＞
三遠南信名物自慢「はまきた駅前なゆた朝市」を定期的に開催することで、浜北駅前周辺の活性化を図るものです。

＜どんな事業？＞
三遠南信地域の特産物の販売や抽選会を開催。

＜事業成果は？＞
たくさんの人が参加し、地域の繋がりや、駅前の賑わいが生まれました。





市民提案による住みよい地域づくり助成事業 活用事例⑭

事業名	春野町　ホタルの里　活性化事業		実施年度	令和3年度
実施団体	はるの・気田 ホタル実行委員会	地域	天竜区	
実施場所	藤の瀬ホタル公園とその周辺	総事業費 （補助金額）	202,054円（80,000円）	



＜どんな事業？＞
・藤の瀬ホタル公園とその周辺水路の清掃、草刈り。
・ホタルの幼虫やカワニナの観察、放流。

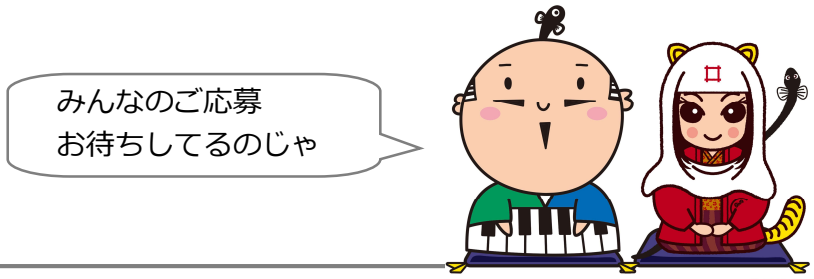
＜事業成果は？＞
・気田小学校との協力で地域一体となって活動することができました。
・小学生と共に活動することで環境教育と後継者育成の一助になりました。

＜事業の目的は？＞
地域の大人と子どもが協働し、源氏ホタルの生育区域の清掃や幼虫の育成、放流活動を通して生息環境の保全を図ります。





令和８年度地域力向上事業
～市民提案による住みよい地域づくり助成事業～
ガイドブック



©浜松市

発行：浜松市　市民部　市民協働・地域政策課
〒430－8652　　浜松市中央区元城町 103－2
TEL　053-457-2094
E-mail　shiminkyodo@city.hamamatsu.shizuoka.jp